取扱説明書

直結式防毒マスク用吸収缶

型式の名称 サカヰ式 **KGC-70型 ハロゲンガス用**

サカヰ式 **KGC-70-02型 ハロゲンガス用**（マイティミクロンフィルター70型用-02併用時　区分S1）

Chin Style Canister KGC-70 (A) for HALOGEN

業務用 本製品は業務用ですので、労働安全衛生及び呼吸用保護具の十分な知識を有する方が使用するか、または十分な知識を有する方の指導の下で使用してください。

使用期限 製造年月より4年

ただし、未開封の場合に限ります。
開封時に、吸収缶側面のシールに印字された製造年月日を、必ず確認してください。

★未開封の状態で、直射日光、有毒ガス、湿気を避けた冷暗所で保管してください。
★包装袋に破れ、穴あき、開封がある吸収缶は、絶対に使用しないでください。
★使用期限が切れている吸収缶は未開封でも、絶対に使用しないでください。
★製品の分解は絶対にしないでください。
★変形や傷などの破損がないことを確認してください。

ご使用の前に必ず、マスク本体の取扱説明書をよくお読みください。
温度変化により包装袋内部の空気が膨らむことがありますが、品質上の問題はありません。
吸収缶をマスクへ取り付ける際は、本体の取扱説明書を参照して正しく行ってください。

●使用範囲 ハロゲンガス（蒸気）が存在する環境

ただし有効ではないガスがありますので販売店または弊社までお問い合わせください。

★別売の専用ろ過材（フィルタ）「マイティミクロン70型用-02」を併用することで、粉じんが混在する環境（区分S1）で使用できます。
★専用フィルタ以外の併用や製品の分解は、絶対にしないでください。

⚠危険

●下記の環境では使用できません。
①作業環境中の酸素濃度が18%未満の環境。②ハロゲンガス用吸収缶で除毒できないガスが存在する環境。③作業環境中の有毒ガス濃度1.0%を超える環境、もしくはJIS T 8150「呼吸用保護具の選択、使用及び保守管理方法」や日本呼吸用保護具工業会の基準が示す全面形の防毒マスクの濃度上限値※を超える環境。
※防毒マスク本体の取扱説明書に記載していますので、必ずご確認ください。
●専用フィルタを併用する場合でも、以下の作業では使用できません。
放射性物質がこぼれた時等による汚染のおそれがある区域内の作業または緊急作業。ダイオキシン類のばく露のおそれがある作業。アスベスト（石綿）の除去作業。金属ヒューム（溶接ヒュームを含む）を発散する場所における作業。管理濃度が0.1mg/m³以下の物質の粉じん等を発散する場所における作業。これらに準ずる作業 。オイルミスト等が存在する作業。
●使用環境が常温・常湿及び常圧から大きくはずれる場合は、著しく能力が低下する場合がありますので使用できません。

●フィットテストのしかた（必ずマスク本体の取扱説明書もご確認ください。）
①マスクに吸収缶を取り付けてからそのマスクを装着し、吸収缶の吸気口をフィットテスター 70 型（別売）でふさいで息を吸い込んでください。
②吸気口がふさがれた状態であるため、 空気の流入が無く面体が顔に吸い付くように感じられれば密着は良好です。
③面体内への空気の侵入が感じられる場合は、 密着が確認できるまで装着状態や各部取付け状態を再チェックし、①―②を繰返してください。
④顔への密着が確認できた後は、必ずフィットテスターをはずしてから作業に入ってください。
◎フィルタ併用時は、フィルタを吸収缶に装着した状態で同様に行います。（フィットテスターをはずす際に、フィルター押さえがはずれない様に注意してください。）

⚠警告

●フィットテストは使用前に必ず行ってください。
正しく装着されていないと顔面と面体のすき間から面体内にガスなどが侵入し、吸入してしまいます。
●フィットテスト時に面体への空気の流入が感じられた場合は、マスクは使用しないでください。
有害物質などが侵入し、吸入してしまいます。

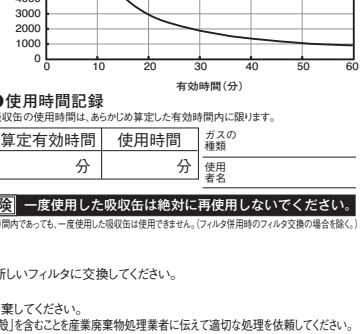
●性能（社内基準値）

	フィルタ併用なし	マイティミクロン70型用 -02 併用時 区分S1
除毒能力※	20分以上	20分以上
通 気 抵 抗	155Pa以下	230Pa以下
粒子捕集効率（NaCl 粒子）	―	80.0%以上
吸気抵抗上昇値（平均値）	―	324Pa
質　　量	180g以下	193g以下

※試験条件：塩素 3000ppm、温度 20℃、相対湿度 50%

破過曲線図 KGC-70 型　ハロゲンガス用

試験ガス：塩素（破過基準：1ppm）　流量：30 ℓ /min



●吸収缶の交換時期（余裕のある交換を行ってください）
①あらかじめ環境中のガス濃度を調べて破過曲線図にあてはめて算定した有効時間になった場合。
【見方】塩素濃度 3000ppm、温度 20℃、相対湿度 50%時の算定有効時間は 20 分。
②使用中に臭気を感じたり、息苦しくなった場合。
③吸収缶に破損があった場合。

●使用時間記録

吸収缶の使用時間は、あらかじめ算定した有効時間内に限ります。

算定有効時間	使用時間	
		ガスの種類
分	分	使用者名

⚠危険 臭気だけによる交換の判定は絶対にしないでください。

嗅覚には個人差があり、また徐々に漏れた臭気に対して麻痺している場合があります。

⚠危険 一度使用した吸収缶は絶対に再使用しないでください。

算定有効時間内であっても、一度使用した吸収缶は使用できません。（フィルタ併用時のフィルタ交換の場合を除く。）

●フィルタの併用時の交換時期
粉じん環境で使用する場合は、必ず専用フィルタ（別売）を併用してください。
破損や変形がある場合や、使用中に息苦しくなった場合は、裏返して再使用せず、新しいフィルタに交換してください。

●廃棄について
◎廃棄するフィルタは、付着した有害物質が飛散しないよう袋などに入れて密封して廃棄してください。
◎廃棄する吸収缶は分解せず、使用済の場合は袋などに入れて密封し、「廃プラスチック類」、「燃え殻」を含むことを産業廃棄物処理業者に伝えて適切な処理を依頼してください。

⚠警告

●吸収缶を使用する前に使用期限内であること、冷暗所に保管されていたこと、変形やキズ等の破損がないことを必ず確認して使用してください。
●破過曲線により算定した有効時間はあくまで目安です。破過曲線図を目安に、呼吸量や温度、湿度の影響も検討し、余裕のある使用限度時間を設定してください。算定有効時間内でもガスの臭気や刺激、味覚を感じた場合は直ちに使用を中止し、清浄な空気が得られる環境に退避してください。
●破過曲線は国家検定規格の試験ガスによるものであり、対象となるガスにより有効時間は異なります。破過時間が著しく短くなるガスがありますので、販売店または弊社までお問い合わせください。
●使用限度を超えると全く除毒能力がなくなります。交換時期を超えて使用できません。

興研株式会社（KOKEN LTD.）
TEL 03−5276−1911（大代表）　2020 年 6 月現在　A20038・NS

この取扱説明書は必ずお手元に置き、必要に応じてその都度内容をご確認ください。
ご不明な場合や取扱説明書を紛失した場合は、弊社または販売店にお問い合わせください。

70（A）

4984596 262102